

【収入保険】私の選択・加入者の声



「従業員と家族を守るために」

【鳥取県北栄町 後藤 則和さん（52）】

経営規模＝コマツナ36アール（年5回）、ホウレンソウ
37アール（年5回）、その他野菜30アール

以前から園芸施設の共済には加入していましたが、大雨などで内作物に被害が出ることもあったので、不安を感じていました。また、青果市場を中心に出荷しているため、価格の変動が大きく影響してくるといった不安要素も収入保険を考えるきっかけになりました。

収穫時などはパートを雇っているので、その方々や家族の生活を守る責任があります。そのため、いざというときの財源を確保することも加入の決め手となりました。

加入の際に、実情に近づくように**収入上昇特例を適用**してもらいました。これまでは、できたものを売って結果がついてくるといった感じでしたが、特例で設定した基準収入がひとつの目標として新たなやる気へとつながっています。

（農業共済新聞 [中国版] 2019年7月2週号より抜すい）